

ちょっと タンマ

～乳幼児期編～
第5話

「家庭注射の導入に向けて」

まんが：ラッキー植松

『3歳になったゆうちゃん
やんちゃっ子なので
ケガや出血の心配が
多くて大変なんだ』



はい
おしまい！
だいぶん
おりこうにできる
ようになったね



そろそろ
家庭注射を
考えて
みませんか？
出血をした時
なるべく早く家庭注射
できた方がいい
ですからね

近い将来
定期補充療法を導入
する時も家庭注射が
必要ですし



ええ
でも・・・

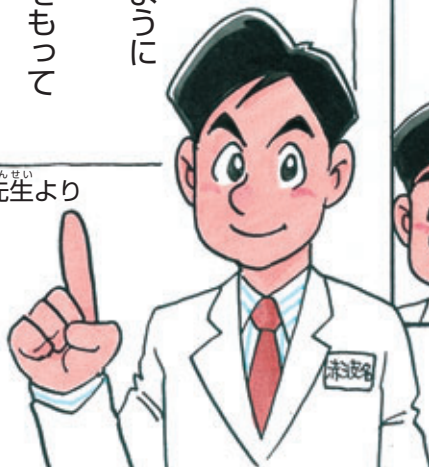


私たちが
お手伝いするから
大丈夫ですよ



親御さんには病気の
勉強や注射の練習を
してもらって
お家で注射ができるように
なってください
もちろん我々が責任をもって
指導しますので
心配はいりませんよ

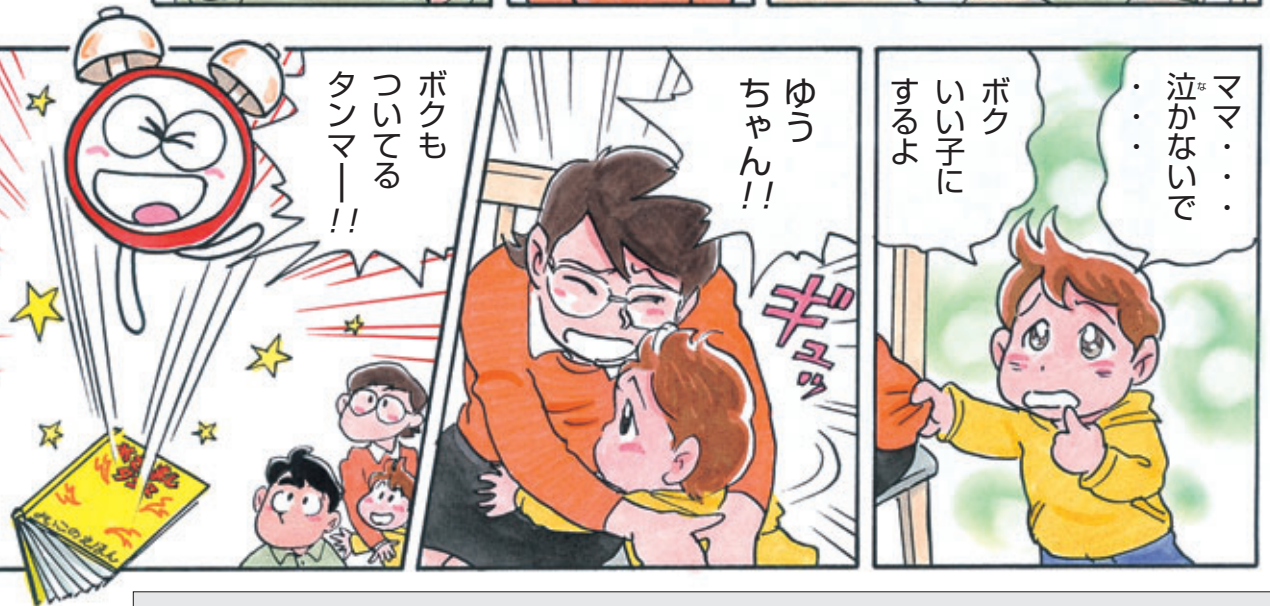
赤波名先生より



後日
患者会で

家庭注射
なんて
私にできる
かしら





★ご家族へのメッセージ

家庭注射は、不足している血液凝固因子を関節内出血後できるだけ早く注射することで、関節のダメージを軽くすることができます。また、出血を予防する定期補充療法が容易になります。治療上必要な場合、ご家族・患者さん本人の希望と主治医の許可のもとに、血友病の知識や注射の技術について医療機関で十分に指導を受けてから開始しますが、お母さんだけでなく、お父さんも一緒に参加するなど周りの支えがあると、家庭注射への不安をやわらげることができるでしょう。